

外国人留学生の介護職員受入れの 課題に対する対応例について

大阪府福祉部地域福祉推進室
福祉人材・法人指導課

外国人留学生の介護職員受入れの課題に関する対応例について

	入国までの期間	日本語学校入学から卒業まで	介護福祉士養成施設入学から卒業まで	介護福祉士養成施設卒業後
課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設で働く職員の受入れの理解等 日常生活支援等 	<ul style="list-style-type: none"> リタイアの可能性 孤立させない 学業と仕事の両立 	<ul style="list-style-type: none"> リタイアの可能性 孤立させない 学業と仕事の両立 介護福祉士試験対策 	<ul style="list-style-type: none"> 職員として定着を図る
対応例	<p>法人内等で外国人人材の受入れの必要性等を情報共有 <受入れ準備等></p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトチームの設置、勉強会等の資料作成 勉強会等の実施 <ol style="list-style-type: none"> ①制度（在留資格）について ②送出国の状況（文化、宗教、言語、気候等） ③受入れにあたって配慮すべき点 ④日本語能力試験について 等 受入れ対応プログラム等の作成 <ul style="list-style-type: none"> 新入職員育成プログラム等をアレンジ よりきめ細かいプログラム項目の作成 どのような内容を、いつまでに、実施できたか 等 複数名のスタッフによる確認 本人を対象とした説明会等 <ul style="list-style-type: none"> イラスト等を用いて、短い文章で分かりやすい工夫を 配属場所の決定 施設長、現場のリーダー、支援担当者（生活支援含めて）の決定 相談窓口、通訳者等の確保 日常生活の支援 <ul style="list-style-type: none"> 法人所有の寮、UR等住宅の確保 生活必需品の準備、健康診断費等の支援 来日後に必要な手続き等（住民登録、国民健康保険加入、銀行口座開設等） 各種契約、覚書等 	<ul style="list-style-type: none"> ○奨学金を貸与する場合のインセンティブの付与 <ul style="list-style-type: none"> ・一定程度勤務した場合の免除規定を整備 ○職場内の環境整備を充実 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的なプロジェクト会議の開催 ・プロジェクトメンバーと受入れスタッフの情報共有 ・普段からのコミュニケーションの充実、信頼できる関係づくり 相談窓口、支援担当者等の配置 ※受入れプログラムの確認 日誌等作成、指導 ○日本語学校との密接な連携 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面談と情報共有 ○施設内での学習環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・勉強の動機づけ等をサポート ・勤務時間外の勉強時間確保 日本語能力試験問題集等の内容等を支援担当者と共に共有 	<ul style="list-style-type: none"> ○介護福祉士養成施設 修学資金貸付制度の法人保証 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; background-color: #f9cb9c;"> <p>正規職員としての雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場の人間関係、コミュニケーションの構築 ・良好な職場環境 ・キャリアアップの機会確保 ・教育訓練、能力開発の充実 等 </div>
		<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活支援：快適な住宅環境の整備、食生活、生活様式、医療等 ○宗教、文化、慣習上への配慮：出身国の状況を把握 		